

# FIC

国際文化学部

Faculty of Intercultural Communication



○ 0804

○ 0818

○ 0819

# もくじ

◇ 国際文化学部とは？	1
◇ 4つのコース	2
◇ 国際系学部学科比較	3
◇ 国文生の1週間	4
◇ 国際文化の授業紹介	7
◇ SA 先大学紹介	8
◇ 4年間の学び	16
◇ 受験生の1年間	17
◇ 受験科目別対策	19
◇ 学生座談会	20
◇ スタッフからのメッセージ	23



# 国際文化学部とは？

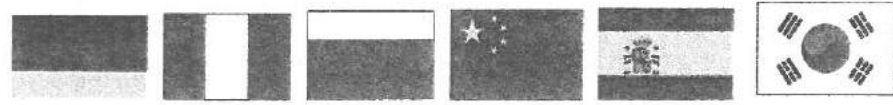
Faculty of Intercultural Communication

文化をキーワードに国際的な観点から多様なテーマについて学びます。

## 留学 (SA) 制度

実際に異文化を体験するため、2年次の秋学期に**全員留学**します。

これを「Study Abroad program」略して SA と呼んでいます。SA 先は 10ヶ国 7言語圏 15大学あります。



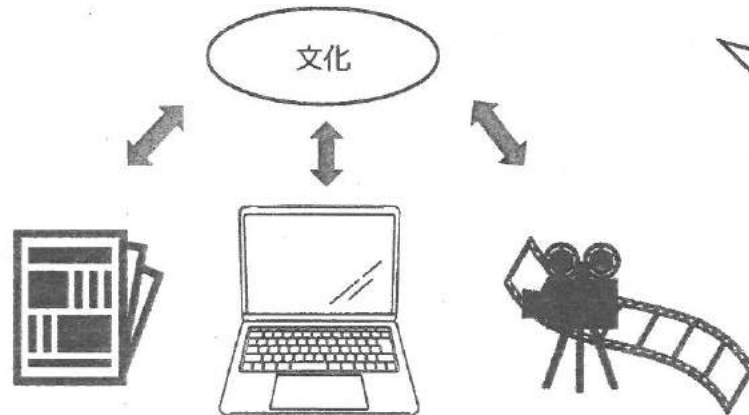
全員が「留学」という  
目標を持って  
大学生活をスタート！

## ICT (情報発信能力)

情報に関する知識と能力の修得や、**文化情報の受発信**を大切にしています。

語学だけでなく、コンピュータ等の情報通信機器も、異文化コミュニケーションに役立つツールだからです。

必修科目を通してコンピュータの基本的な知識が身につきます。その過程で、Word や Excel も使えるようになります。



文化と情報は  
切り離せない！

## 少人数教育

大学に入ると、高校の時とは比べられないような大人数の授業もあります。例えば、講堂のような大教室で 200 人や 300 人の学生が受ける授業もあります。それに対して、国際文化学部の特徴は、語学や演習 (ゼミ) など**少人数の授業**が多い事です。教員の丁寧な指導により、20 名前後の、学生みんなが知り合いになれるような授業で学べます。

## 4つのコース

次の4つのコースがあります。

情報文化コース / 表象文化コース / 言語文化コース / 国際社会コース

詳細は次のページへ

コンピュータ HTML 統計学  
SNS 人工知能 情報産業  
プログラミング 画像加工  
ビッグデータ Web デザイン  
バーチャルリアリティ

### 情報文化コース

情報リテラシーを身に付け、  
情報処理に関する知識と  
能力を習得！

音楽 CM 映画 演劇  
ダンス 美術 メディア  
オペラ 建築 能・狂言  
サブカルチャー 文学 小説  
写真 広告 空間デザイン

### 表象文化コース

映画、アニメ、音楽、ダンス  
などの視覚や聴覚表現の効果や  
仕組みを勉強！

## 4つのコース

自由に選べる！  
**2年生**になる時に全員が登録！

### 言語文化コース

言語のスキルを磨き、  
それぞれの文化を掘り下げ、  
文化の多様性を追求！

### 国際社会コース

地域や国を横断する国際社会の  
交流とその仕組み、問題点や  
解決策を探究！

アジア アフリカ 東欧  
ロシア フランス スペイン  
ドイツ 中国 朝鮮 英語圏  
言語 伝統芸能 異文化理解  
世界遺産 比較文化

国際開発 多文化社会  
国際関係学 平和学 民族  
宗教 移民 ジェンダー  
紛争 発展途上国 人権  
国家 グローバル化

それぞれのコースの関連ワードが吹き出しに書かれています。気になるものに丸を付けてみよう！  
選択したコース以外の授業も受けることができるので、一つのコースに絞れなくても大丈夫！

4つのコースを横断して、幅広く学べます！

## ▼△ 国際系類似学部学科比較 △▼

法政大学には、国際文化学部以外にも国際系の学部学科がありますが・・・  
ここでその違いについて、簡単に比較してみましょう◎

### ① 国際文化学部

必修の留学制度や、言語に限らず国際問題・芸術・メディアなど様々な分野の授業を通して異文化を知り、  
情報スキルを使って、**自国の文化を他者に発信する技術**を身につける。

◎留学制度：2年次の秋学期に**全員留学します!** 10カ国7言語圏の15大学から選択可能。(約3～6ヶ月)

### ② 文学部 英文学科

主に英米文学を扱い、その作品の形式や内容の考察を行う。また、英語の音の構造や日本語との違い、  
英語が広まった歴史、時代による変化など、言語としての**“英語”**そのものについて幅広く学ぶジャンルもあり。

◎留学制度：長期留学(約3～7ヶ月)はアメリカまたはアイルランド、短期留学(約3週間)はアイルランドへ。  
希望者のうち書類選考と面接試験による選考(短期は書類選考のみ)の**合格者のみ**留学可能。

### ③ 法学部 国際政治学科

アジアの政治や外交を分析する**アジア国際政治**コースと、  
地球規模の戦争や軍事問題、人権を学ぶ**グローバル・ガバナンス**コースの2つに分かれる。  
地球共生社会を実現するため、**英語を通じて複雑な国際問題を把握できるグローバルな人材**を目指す。

◎留学制度：1年次の夏休みに**全員留学します!** イギリスまたはフィリピンで短期研修を行う。(約10日間)

### ④ 人間環境学部 グローバル・サステナビリティコース

国際社会の動向について基本的な知識を身につけながら、**学際的な学びとグローバル体験**を通して、  
気候変動(地球温暖化)や生物多様性、平和、貧困と開発など**多様なテーマ**について探求する。

◎留学制度：オーストラリアへの短期留学(約2週間)、長期留学(約4ヶ月)が可能。  
年度により、ハワイへの短期留学(約10日間)も選択可能。  
どちらも選考有りの**定員制**(10名程度)。

### ⑤ グローバル教養学部 (GIS)

文学・芸術・言語学・社会学・経済学・心理学・国際情勢といった内容の授業が全て**英語**で行われる。  
文系(人文科学・社会科学)の学問を、幅広く身につけることができる。

◎留学制度：現地の大学生と同じ授業を受ける**正規留学**。**希望者のみ**。(一定レベルの英語力と成績が必要)  
英語圏の4カ国から選択可能。(約4～10ヶ月)

※ ②～⑤の詳細は、大学案内・各学部のパンフレットで確認してください。

## ～国文生の1週間～

大学生になると時間割を自由に組むことができます!  
先輩の1週間を覗いて大学生活を想像してみよう!

### 【1年生】 PROFILE


- ◇ SA先：ロシア語
- ◇ 出身地：神奈川県
- ◇ 通学時間：1時間
- ◇ サークル：スキー
- ◇ バイト：ショップ店員
- ◇ おすすめの授業：国際文化情報学入門



### 1年次の語学の授業について

#### 英語+諸外国語

SA先を諸外国語圏にする場合、  
第一外国語がSA先の言語になります。  
諸外国語は、ドイツ語・フランス語・スペイン語・  
ロシア語・中国語・韓国語が選ぶことができます。  
第一外国語を週3コマ、  
第二外国語を週2コマ受けます

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 8:50～ 10:30		情報 リテラシー I			体育	
2 10:40～ 12:20	英語 2	情報 リテラシー II	ロシア語 5	英語 1	キャリア デザイン 入門	
3 13:00～ 14:40	心理学 I	チュートリアル	ロシア語 I			
4 15:00～ 16:40	国際文化 情報学入門	*1入門化学 A	*2教養化学 LA			
5 16:50～ 18:30	ロシア語 2		国際文化 情報学入門			

\*1\*2教養化学 LA は入門化学 A より専門的な勉強します。



[2年生]

**PROFILE**

- ◇ SA先：韓国
- ◇ コース：国際社会
- ◇ 出身地：千葉県
- ◇ バイト：塾
- ◇ おすすめの授業：多文化社会と人間



2年生になると、4つのコース（情報文化、表象文化、言語文化、国際社会）の中から自分の学びたいコースを1つ選択します。※選択したコース以外の授業も受けることもできます。

**2年次の語学の授業について**

**自分のSAの言語**

2年生になると、自分のSA先の言語に関する授業を週に4回受講し、SAに必要な語学力を身に付けていきます。

[3年生]

**PROFILE**

- ◇ SA先：バリエロナ大学（スペイン）
- ◇ コース：表象文化
- ◇ 出身地：東京都
- ◇ 通学時間：50分
- ◇ サークル：バンド
- ◇ バイト：カフェ
- ◇ おすすめの授業：宗教と社会



**ゼミについて**

来年度より、2年生からゼミに入れるようになります。ゼミとは自分の学びたいテーマについて、その専任教授のもとで学生が主体になって学習することができることです。少人数で展開されます。

3年生になると必修科目がなくなります。

そのため、より自由に時間割を組むことができるようになり専門的な授業を受けられます。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 8:50~ 10:30						
2 10:40~ 12:20	仮想世界研究	教養物理学	異文化と身体表現		朝鮮語8	
3 13:00~ 14:40	文化情報学概論	朝鮮語コミュニケーションⅢ	朝鮮語コミュニケーションⅡ		ネットワーク基礎	
4 15:00~ 16:40		哲学	多文化社会と人間			
5 16:50~ 18:30		朝鮮語圏の文化	朝鮮語7			

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 8:50~ 10:30						
2 10:40~ 12:20	文化人類学		異文化と身体表現		スペイン語アプリケーション	
3 13:00~ 14:40	国際文化情報学展開		宗教と社会	カタルーニャ文化Ⅰ	異文化翻訳論	
4 15:00~ 16:40	発展数学			カタルーニャ文化Ⅲ	栗飯原ゼミ	
5 16:50~ 18:30	メディア表現ワークショップ1			インターシップ事前演習	栗飯原ゼミ	

# # 国際文化の授業紹介

大学の授業時間は100分!  
大教室を使用する授業や、少人数制の授業、コンピューターを使って行う授業など様々な授業があります!  
特に語学の授業は少人数制で、講義・グループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションなど様々な方法で行われます!  
成績評価の方法は授業によって異なり、主に出席・小テスト・試験・レポートなどで決まります!

## 情報文化コース

### 「ネット文化論」



インターネットの仕組みや歴史、その特性について扱います。またネット社会における、価値観、経済活動、合意形成、それを支える情報システムの重要性、知的財産権、プライバシー、倫理、技術について講義し、ネット社会を構築する文化についての多面的な思考を深めていきます。

## 表象文化コース

### 「メディアと社会」



メディアが社会のなかでどのような役割を担っているのか、将来メディアはどのようなべきなのか、映像資料などの具体例を交えて読み解いていきます。  
「現代メディア史」「メディアと社会」「メディアと表象」の3つのテーマを軸として、各領域のキーワードからそれぞれの課題や問題を検討、議論します。

## 言語文化コース

### 「北米文化論(ケベック講座)」



カナダ・ケベック州政府の寄附講座で、北米大陸のフランス語圏の一つである、ケベック州について言語・文化・歴史・社会・政治といった側面から学び、一つの地域において複数の価値観が共生する方法を解説することを主な目的とします。

## 国際社会コース

### 「平和学」



主に国際機構に着目しながら、平和のあり方について学びます。歴史、思想、組織、制度などを通して平和や暴力について考えたうえで、平和構築への取り組みの事例を学びます。

## 「語学」



英語の授業では文献を読んだりエッセイを書いたりなど先生によって様々です。  
諸外国語の授業では、文法・単語など初級から学べるので安心です!

英語圏に留学する人は第1外国語が英語、  
諸外国語圏に留学する人は自分の留学先の言語が第1外国語になります!

英語圏に留学する人は英語の他に第2外国語を選択でき、  
諸外国語圏に留学する人は第2外国語が英語になります。

※諸外国語…ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・スペイン語・朝鮮語

# SA 先大学紹介

国際文化学部の魅力の1つである留学制度、SA(Study Abroad program)。どんな国に留学して、どんな事を体験するのかな? SAを終えたばかりの3年生に聞いてみました!  
その前に、まずはSAの基本情報をチェック!!

## Q1.SAとは?

A.2年次の秋学期に国際文化学部生全員が経験する必須の留学プログラムです。10か国15大学の中からいずれかの大学に留学します。

## Q2.どのくらいの期間行けるの?

A.大学によって異なります。期間は3カ月半~6カ月で、宿泊先も寮かホームステイなども留学先で異なります。

## Q3.費用は?

A.留学費用はかかりますが、留学に行く2年次秋学期は法政大学に学費を払う必要はありません。奨学金の支給もあります。

それでは、SA先の大学はどんなところがあるのか、順番に見ていきましょう!

## イギリス



### <シェフィールド大学>

期間:約3カ月  
宿泊形態:ホームステイ

#### Q.このSA先の良かった点

授業が沢山あり、英語をしっかり学べた点  
が良かったです。またイギリスの中心部なので  
国内観光がしやすいというメリットもありまし  
た。自然と街が共存しており、治安も日本と同じ  
くらい良く、安心して過ごすことが出来ました。

#### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

プレゼンテーションの授業が印象に残っていま  
す。最終回の個人プレゼンテーションに、中間の  
グループプレゼンテーションの反省を活かして  
とても満足のいくプレゼンテーションが出来た  
ので良かったです。

#### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:15 ~ 10:45					
11:15 ~ 12:30					
13:30 ~ 15:00	文化	テク ノロ ジー	大学 の 講義	文化	
15:15 ~ 16:45				文学	



## <リーズ大学>

期間：約5カ月  
 宿泊形態：学生寮

### Q.休日の過ごし方

イギリス国内に旅行したり、リーズ大学のシステムを利用してランゲージパートナーを沢山探し、知り合った人と遊びに出かけたりしていました。そのシステムのおかげで、私の帰国後、法政大学に留学に来る生徒とも会うことができました。日本で会う約束をしたので、再会の日が待ち遠しいです。

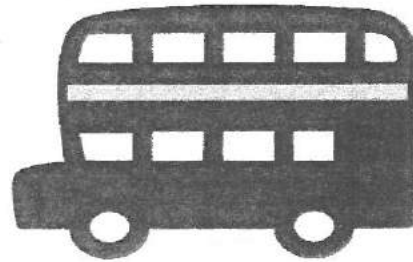
### Q.このSA先の良かった点

寮生活を体験できたことが良かったです。ランゲージパートナーのシステムでは、日本に興味がある外国人の方と出会うことが出来ましたが、寮には、いわば日本に全く興味のない生徒が沢山いました。彼らは日本が地図上でどこにあるかもあやふやなくらいでしたが、一緒に5か月過ごすことで仲良くなり、最後には“あなたに会いに今度日本に行くね”と言ってくれた子もいました。この寮生活は幸せな経験だったと思います。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00 ~ 12:00	プロジェクト	AT	AT	文法	ディスカッション
13:00 ~ 15:00	IELTS 対策	選択 授業	IELTS 対策	選択 授業	

※project…毎年トピックが変わる。(今年は“リーズにおける犯罪”について)  
 ※AT…アートや移民問題について学ぶ。  
 ※金曜日はディスカッションや先生との面談



## アメリカ



## <カリフォルニア大学ディヴィス校>

期間：約4カ月  
 宿泊形態：ホームステイ

### Q.このSA先を選んだ理由

もともとアメリカに行きたいという想いがあり、その中でもカリフォルニアに憧れを抱いていました。また、SAアメリカの中でもカリフォルニアは少し留学期間が長いことと、留学生が多く集まるため現地の人が快く受け入れてくれる地域だと聞いたことが決め手になりました。

### Q.休日の過ごし方

学校のジムに通ったり、課題をこなしたりしていました。ホストファミリーと出かける日も多く、リンゴ農園や釣り堀など色々な場所に連れて行ってもらいました。また、ハロウィンやサンクスギビング、ブラックフライデーなどのイベントにも力を入れて参加しました。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00 ~ 10:00	リーディング	リーディング	リーディング	リーディング	リーディング
10:00 ~ 11:00	文法	文法	文法	文法	文法
11:00 ~ 12:00	構成	構成	構成	構成	構成
14:00 ~ 15:00	スピーキング	スピーキング	スピーキング	スピーキング	

## <ミシガン州立大学>

期間：約4カ月  
 宿泊形態：学生寮(一部ホームステイを含む)

### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

“自分の能力は何か？”と“自分に足りないものは何か？”というテーマで、エッセイを二つ書いた授業です。具体的なエピソードを挙げながら説明しなければならず、それぞれ word を使って A4 サイズ 4 ページにも及ぶ大がかりなものでした。提出前は一日中家で作成したため本当に大変でしたが、先生が良心的に教えて下さり、添削もしていただいたので、とても力がついたと思います。

### Q.このSA先の良かった点

授業はレベル別に展開され、自分に合った環境で勉強できたので良かったです。外国人のクラスメイトとも仲良くなれました。大学の敷地内は自然豊かで端から端まで徒歩で約1時間かかる程広く、カフェテリアやジム、図書館、スターバックス コーヒーなどの施設が充実していました。寮は日本人以外のルームメイトと二人部屋で、仲良くなることができ、楽しかったです。法政独自のプログラムを通してスポーツ観戦もたくさんできました。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:00 ~ 10:00	ライティング コンテンツ	ライティング コンテンツ		ライティング コンテンツ	ライティング コンテンツ
12:40 ~ 14:40	スピーキング リスニング	リーディング		スピーキング リスニング	リーディング
15:00 ~ 15:50	文法			文法	
16:00 ~ 17:00		語彙		語彙	



## <ボストン大学>

期間：約3.5カ月  
 宿泊形態：学生寮

### Q.休日の過ごし方

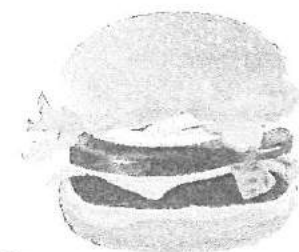
ボストン大学のクラブに所属して、土日に行われるイベントを楽しみました。夜はパーティーに参加したこともあり、学校から出された課題に取り組んだ週もありました。

### Q.このSA先の良かった点

現地の人と関わる機会が沢山あったことが良かったです。寮のルームメイトは、学部生のフランス人でしたし、他の友達もイタリア人やアメリカ人がルームメイトというケースが多かったです。ルームメイトや隣の部屋の留学生と仲良くなり、一緒に遊んだことが本当に楽しかったです。また、ボストンは都会なので、徒歩圏内で買い物から外食・観光まででき、とても充実していました。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00 ~ 12:00	リーディング & ライティング	リスニング & スピーキング	リーディング & ライティング	リスニング & スピーキング	リーディング & ライティング
12:00 ~ 13:30	ランチ				
13:30 ~ 16:30		リスニング & スピーキング		リスニング & スピーキング	



# カナダ



## <ヨーク大学>

期間：ホームステイ/学生寮

### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

社会問題に関するトピックを一つ選んでエッセイ(論文)を書き、それについてプレゼンをした授業です。授業を通してアウトラインを書き、構造を組み立て、エッセイを仕上げプレゼンまで行うというのはかなりハードな内容でしたが、その分英語力もついたと感じました。

	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:30~10:20	基礎英語	基礎英語	基礎英語	基礎英語	基礎英語
10:30~12:30	基礎英語	セミナー	基礎英語	セミナー	基礎英語

### Q.このSA先の良かった点

勉強も遊びも、自分の意欲・やる気次第で色々な選択ができたところが良かったです。私はホームステイだったので家にいる時も英語を話すことができ、仲良くなってからは一緒に出かけることもできて嬉しかったです。ミュージカルやショーにも連れて行ってもらいました。多様な人種が混在する多文化社会の中で、たくさんの人に出会えたことが何よりも貴重な経験になりました。



## <トレント大学>

期間：約3.5カ月  
宿泊形態：学生寮

### Q.休日の過ごし方

学校から無料バスで20分程のところにあるダウンタウンがあったので、中国出身のクラスメイトと買い物に出かけたり探検したり、メキシコからの留学生と学校のジムで運動したりしていました。友達の家でBBQをした日や、トロントまで足を伸ばした日もありました。課題が多い時などは、重点的に課題に取り組む週もありました。

### Q.このSA先の良かった点

大学内の学食はジャンルが豊富だったので飽きることもなくとても美味しかったです。ダウンタウンまで行けば何でも揃えることができたうえ、大きな古着屋さんが近くにあり、そこで安く買い物できたことも良かったです。授業は1限が9:00からでしたが、8:55に寮を出れば間に合う距離だったので、基本的に朝はのんびりできました。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00~10:00	リーディング	スピーキング	スピーキング		
10:00~11:00	リーディング	スピーキング	スピーキング	リーディング	
11:00~12:00			文法	リーディング	文法
12:00~13:00			文法	文法	文法
13:00~14:00	文法	リーディング		文法	
14:00~15:00	文法	リーディング			
15:00~16:00		文法		スピーキング	
16:00~17:00	スピーキング	文法		スピーキング	
17:00~18:00	スピーキング				

## <ブロック大学>

期間：約3.5カ月  
宿泊形態：ホームステイ

### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

ライティングの授業です。教科書で1セクションが終わるごとに、毎回そのトピックに関するテーマの課題が出されました。最初はなかなか上手くいかず、評価も思うように得られませんでした。が、ホストマザーに添削を頼むととても優しく教えてくれました。また、授業で習ったことを活かして書いてみた結果、最後の課題では自分が納得できる評価をもらうことができたうえ、先生もとても褒めてくださいました。ライティングの授業を通して得たものは、帰国後に提出するレポートの作成にも役立ちました。

### Q.休日の過ごし方

ホストファミリーに小学生の子供が二人いたので彼女たちと遊んだり、友人と近くのショッピングセンターに買い物に行ったりすることが多かったです。学生証の提示でナイアガラまでバス(無料)で行くことができたので、ナイアガラの滝を見に行ったり、地域で開かれる様々なイベントに参加したりもしました。また、課題が多い日は学校や近くのカフェに行って課題を片付ける日もありました。

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00~10:00	リーディング		リーディング		リーディング
10:00~11:00	ライティング	リスニング	ライティング	リスニング	ライティング
11:00~12:00		スピーキング		スピーキング	
12:00~13:00	リスニング		リスニング		リスニング
13:00~14:00	スピーキング	リーディング	スピーキング	リーディング	スピーキング
14:00~15:00	プロジェクト	ライティング		ライティング	プロジェクト
15:00~16:00		プロジェクト	プロジェクト	プロジェクト	

# オーストラリア



## <モナシュ大学>

期間：約4カ月  
宿泊形態：ホームステイ

### Q.このSA先を選んだ理由

オーストラリアには移民が多く、多文化共生社会がどのように成り立っているのか?という点について興味があったからです。また、ホームステイを体験したかったことと、SA先の中で唯一の南半球であり、日本にはない風土や植生に触れることができると思ったことが決め手となりました。

### Q.このSA先の良かった点

多文化社会を肌で感じることができました。様々なバックグラウンドをもつ人たちが暮らしているので私たち留学生も一市民として扱ってもらえ、居心地良く過ごすことができました。比較的大きな街なので行くところがたくさんあった点も良かったです。マーケットやビーチ、自然公園などに加えて、無料で入館できる美術館や博物館もありました。きれいな海や治安の良い街並みも魅力的でした。

### ○時間割

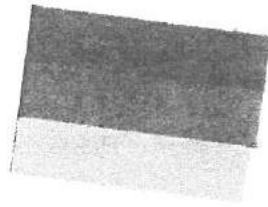
	MON	TUE	WED	THU	FRI	
8月~11月	8:30~10:30	授業	授業	授業	授業	授業
	10:45~12:45	授業	授業	授業	授業	授業
11月~12月	13:00~15:00	授業	授業	授業	授業	授業
	15:15~17:15	授業	授業	授業	授業	授業

※各授業の中で、リーディング・リスニング・ライティング・スピーキングの4技能をバランス良く学ぶ。



※2019年度から実施予定のコースです。体験記と時間割は昨年度まで実施のザンクトガレン大学(スイス)のものになります。

## ドイツ



### <ロイファナ・リューネブルク大学>

期間：6カ月  
宿泊形態：フラットシェア(学生同士のシェアハウス)

#### ○時間割

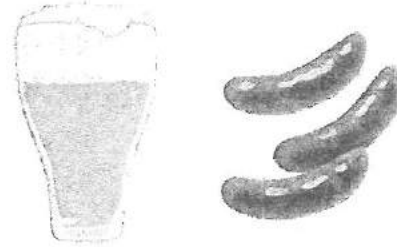
	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15~ 9:45		ドイツ語 文法		ドイツ語 文法	校外 学習
14:15~ 16:45	EUに ついて		日本の 文化		

#### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

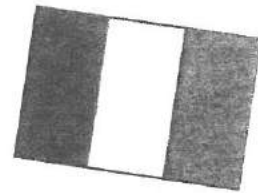
週に一度の校外学習のような授業が印象に残っています。毎回引率の先生が来てくださり、美術館に行ったり世界遺産を観に行ったりしました。ドイツ語で説明を受けるので語学の勉強にもなったうえ、スイスの文化についても学ぶことができた点が良かったです。

#### Q.このSA先の良かった点

とにかく自然豊かな国で、それに加えて街に世界遺産もあったので景色がとても良かったです。大学のジムやクラブ活動も充実していたし、月に一度開かれる留学生の集まりに参加したことも楽しかったです。多くの国と隣接しているので、いろいろなところに旅行できた点も良かったです。スイスは治安の良い安全な国で、現地の人もみんなすごく優しくかったです。



## フランス



### <西部カトリック大学>

期間：約4.5カ月  
宿泊形態：ホームステイ

#### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:00~ 8:55			文法		
9:00~ 10:00	音声学	リスニング	文法		
10:15~ 11:10		文法	リスニング		文法
11:15~ 12:15		文法	リスニング		文法
13:30~ 14:25	文法				
14:30~ 15:30	文法		美術史	スピーキング	
15:45~ 16:45	文法	音声学	スピーキング	美術史	
17:00~ 17:55		音声学	スピーキング	美術史	

#### Q.このSA先を選んだ理由

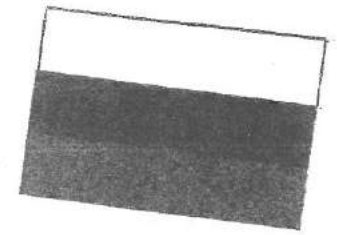
高校生の時からフランス語を勉強していて、もっと話せるようになりたいと思ったからです。また、フランスの文化や美術、世界遺産に触れてみたいと思い、フランスを選択しました。

#### Q.このSA先の良かった点

フランスの中では比較的治安の良い地域で、中心街に出ると買い物スポットが充実していました。近くにTGU(新幹線)の駅があり、パリなどの市街地に一本で行くことができる点も良かったです。



## ロシア



### <ペテルブルク国立交通工科大学>

期間：約5ヶ月  
宿泊形態：学生寮

#### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00~ 10:30	コミュニ ケーション ション	コミュニ ケーション ション		コミュニ ケーション ション	文法
10:45~ 12:15	読解	読解	文法	読解	文法
12:50~ 14:20			文法	リス ニング	

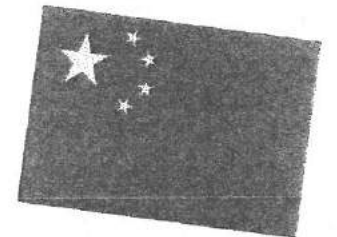
#### Q.このSA先の良かった点

とにかく街並みが美しく、街を歩くことが楽しかったです。学校と寮の距離は徒歩3分で、さらに街の中心に位置していたのでどこに行くにも便利な立地でした。物価が安く、24時間営業のお店が多かったり、学校の先生や寮母さん、街の人々もみんな親切に対応してくれたり、とても生活しやすい環境でした。

#### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

リスニングの授業です。実際に放送された政治や文化などに関するニュースを見て、内容を聞き取りました。そこで扱ったスケートリンクやクリスマスマーケットにも行きました。普段の生活で現地の人がよく使う表現を学ぶことができたので楽しかったです。

## 中国



### <上海外国語大学>

期間：約4ヶ月  
宿泊形態：学生寮

#### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:00~ 9:30	精読	視聴覚	リス ニング		
9:50~ 11:20	閲読	精読	精読	リス ニング	精読
12:20~ 13:20			閲読		リス ニング

#### Q.このSA先の良かった点

世界各国から生徒が集まっていることです。ヨーロッパやアジア諸国から来ているたくさんの学生と勉強できることはすごく良いことだと思いました。時には、中国語だけでなく英会話の練習にもなりました。ごはんもとても安くて美味しかったです。一食約200~400円で済みますし、流行りのタピオカも500mlが250円程度で手に入りました。

#### Q.頑張った授業・印象に残っている授業

印象に残っているのは視聴覚的な授業です。中国のパラエティ番組やドラマを見たり、それらの内容に関するプレゼンテーション(年中行事や食文化など)をしたりしました。すごく大変でしたが、クラスメイトの国の文化を知る良い機会になり、とても良い経験ができたと思います。

# スペイン



## <バルセロナ大学>

期間：約5ヶ月  
 宿泊形態：学生寮/民間寮(どちらかを選択)

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00 ~ 11:00	文法	文法	文法	文法	
14:00 ~ 15:30	日常会話と文化		日常会話と文化		
15:30 ~ 17:00	対話		発音・アクセント		
17:00 ~ 18:30		スペインの美術		スペインの美術	

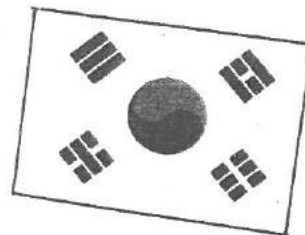
### Q.このSA先を選んだ理由

当時スペインに関しては知らないことばかりでしたが、逆にそこが魅力的でした。また、語学の授業に加え、スペイン語で行われる文化の授業も受講できること、都心に位置する大学であることも決め手となりました。

### Q.このSA先の良かった点

授業は少人数制で行われ、発言しやすい雰囲気でした。Language Exchangeがあり、そこで現地の友達を増やすことができた点も良かったです。また、スペインの地中海料理はとても美味しく、日本食が恋しくなることが無かった程です。スケボーやディスコなどの若者文化が盛んであること、美しいヨーロッパ伝統建築と現代建築が混在していること、東にビーチ、北にはスキーを楽しめるピレネー山脈を持つ立地の素晴らしさなど、魅力であふれていました。更に、今日世界の発展途上国には、中南米をはじめとする西語圏の国が多く存在します。将来国際協力に関わりたい人にとって、西語ができるということは大きな強みだと思います。

# 韓国



## <韓国外国語大学>

期間：約5ヶ月  
 宿泊形態：学生寮

### ○時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:00 ~ 9:50	文法	文法	文法	文法	文法
10:00 ~ 10:50					
11:10 ~ 12:00	読解	読解	読解	読解	読解
12:10 ~ 13:00					

### Q.このSA先を選んだ理由

小学生の頃から韓国ドラマをよく見ていて、そこから韓国に興味を持ちました。高校生の時に読んだ本から在日韓国人について知り、彼らが日本に対してどのような感情を持っているのかを、実際に韓国に行って自ら聞いてみたいと思ったからです。

### Q.休日の過ごし方

語学堂(大学内の語学学校)の友達と遊びに行ったり、日韓交流会に参加したりしました。現地で参加していたボランティアサークルに行く日もありました。

## ~4年間の学び~

国際文化学部 4年 ガクの場合...

SA先：イギリス リーズ大学

コース：表象文化コース

サークル：学園連サッカー部

アルバイト：カフェ



大学って4年間あるけれど、実際どんな風に成長しているのかな?ここでは、とある4年生が過ごしてきた大学生活を一例としてご紹介します!

留学期間の長さやイギリスの文化に惹かれてリーズ大学を選びました



### <1年生>

#### \*大学に入ってみて、授業はどうでしたか?

必修科目が多く大変でした。でも、第2外国語で履修したスペイン語では、話せるフレーズや書ける単語が増えていくことがとても楽しく、友達同士でスペイン語を使った会話などもして楽しく学習していました。

### <2年生>

#### \*1年生の頃と変化したことはありましたか?

2年生の秋学期には、学部生全員必須の留学(SA)があるので、1年生の時に比べてより実践的な英語学習をする授業が増えました。また、2年生のコース選択で私は表象文化コースを選択しました。そのため自分の興味にあった授業を取ることができました。

#### \*秋学期の留学はどうでしたか?

日本だけでなく、サウジアラビアやクウェートなど様々な国籍の方々と一緒に授業を受けることができ、とても新鮮かつ有意義な時間を過ごすことができました。また、サッカーをイギリス人やアラブ人と一緒にプレーすることを通して、国籍を問わず世界中に友達を作ることができました!もちろん、英語力も向上しました!

### <3年生>

#### \*国際文化学部では3年生からゼミに入れますね!

留学(SA)を通して、物事に対して一つの視点からではなく様々な視点から見ることで多面的な思考力を養うことに興味を持ち、批判的な視点を勉強することができる衣笠ゼミに入りました。ゼミでは、ある事象を取り上げてそれについてゼミ生内で話し合いを行ってプレゼンテーションを行うということをしています!

#### \*留学を終えてどんな授業を履修しましたか?

留学を終えて日本だけではなく様々な国の文化・慣習を学習したいと思い“中国の文化 II”や“世界の中の日本語”などの授業を履修しました!私は表象文化コースを選びSA前は自分のコースの授業を中心に履修していましたが、SAを通して自分の興味も少し変わり、自分のコース以外の授業を多く履修するようになりました!

### <4年生>

#### \*4年生になって、授業はどうですか?

4年生になると必修の授業をゼミのみになります(ゼミに所属している場合のみ)。ゼミでの活動は、自分の興味がある分野についての教養を深めることができるだけでなく、自分の学習した知識をアウトプットする卒業論文の作成が中心となります。また国際文化学部では、毎年12月に国際文化情報学会という普段の研究を発表する場があります。そのため、各ゼミはこの学会に向けての準備を行うこともゼミでの大きな活動の一つです。

これまで学んできたことが今に繋がっているんですね!しかし、これはほんの一例。国際文化学部では、文化をキーワードに多様なテーマについて学べます。様々な事に興味を持った学生がいて、学部内でも何を学ぶかは人それぞれ、十人十色です!あなたはどんな4年間にしたいですか?



# 受験生の1年間

## 国際文化学部の入試方式

一般入試 T日程(統一日程)	一般入試 A日程(個別日程)
センター試験利用入試 B方式	分野優秀者特別入試
SA自己推薦特別入試	スポーツに優れた者の特別入試
付属校推薦入試	外国人留学生入試
日本語教育プログラム修了生入試	指定校推薦入試

今回は、一般入試T日程・A日程、SA自己推薦特別入試・分野優秀者特別入試の3つの入試方法で合格した国際文化学部1年生が、受験期にどのような過ごし方をしていたかをご紹介します！

### Aくん 一般入試T日程・A日程



あまり追い込まず、自分のできないところをしっかりと確認し、できるようにすると思います。量と質の両方を大切に、最後まであきらめずに頑張ってください。

#### 春(4~6月)

部活動で忙しかったため、まだ十分な勉強時間を確保できていませんでした。しかし、英単語や英文法はすきま時間を利用して勉強していました。

#### 夏(7~8月)

本格的に勉強を始めました。初めはかなり暗記不足だった世界史を中心にやり、英語の長文・現代文・古文は必ず1日一題解きました。どの科目においても、基礎をしっかりと固めることが大切だと思います。

#### 秋(9~11月)

センター試験の過去問を解き始めました。できなかった問題にチェックをつけ、翌日解きなおすことを繰り返しました。また、世界史など暗記科目で抜け落ちているところを徹底的に復習しました。科目が偏らないように、1日にすべての科目に手を付けることが目標でした。

#### 冬(12月~2月)

センター試験に向けて過去問を毎日解きました。苦手科目を中心に復習をしたり、時間配分の確認をしたりしました。センター後は赤本をひたすら解いて、問題傾向をつかみました。勉強時間と休憩時間のメリハリをしっかりとつけて、体調管理にも気をつけました。

### Bさん SA自己推薦特別入試



希望するSA先の言語、文化など様々なことに興味を持って調べて「本当に留学したい！」という気持ちをアピールすることが重要です！

#### 春(4月~6月)

選択した言語の学習歴と志望動機などを書く書類の内容を考え始めました。また、一般入試の勉強を並行してやっていました。

#### 夏(7月~8月)

毎日塾で推薦の書類と一般入試の勉強をしていました。書類は何度も何度も先生に添削してもらい、よりよいものを目指しました。

#### 秋(9月~11月)

一次選考の結果が出るまでは、一般入試の勉強をしていました。一次の合格が出てから面接練習を学校や塾の先生と行いました。

#### 冬(12月~2月)

合格後も、基礎学力向上のためにセンター試験を受けたので、その勉強をしていました。また、自分が選択した言語の勉強をしていました。

### Cさん 分野優秀者特別入試



自分の特技や能力を最大限に生かせる入試です。大学で何を学びたいかよく考え、焦らずに頑張ってください。

#### 春(4月~6月)

高校2年生で英検準1級を取得していたので、それを生かして受験できる大学を探しました。一般入試との両立を考えていたため、その勉強もしていました。

#### 夏(7月~8月)

志望大学を決め、オープンキャンパスに足を運びました。志望理由書に書く内容を考え、学校の先生に何度も添削していただきました。また、一般受験の勉強もしていました。

#### 秋(9月~11月)

一次選考の結果が出るまで、ひたすら一般受験の勉強をしていました。合格が出てから面接の練習を始めました。学校の先生と毎日練習し、自分の意見を頭の中で何度も整理しました。

#### 冬(12月~2月)

併願受験が可能のため、センター試験で他大学を受験しました。また、2月には通っていた高校の協定校であるアメリカの大学を受験しました。



# 国文生が教える、自分たちが取り組んできた 受験科目別対策

**英語**

<b>基礎固め</b> 単語は毎日 コツコツと！ 文法は夏の間 に仕上げる！	<b>長文</b> 一度精読した 文章を何度も 繰り返し音読 する！
--	--

**国語**

<b>現代文</b> 毎日問題を 解き、慣れる。 なぜ間違えたの か理解する！	<b>古文</b> 単語はイメージ で理解する。 常に主語を把握 する！
---	--

**世界史**

<b>流れを掴む</b> 教科書を何度も 音読し、タテヨ コの流れを理解 する！	<b>図説を活用</b> 地図、写真の 問題は差がつきや すい！ 図説を 使って覚えよう
--	--

**日本史**

<b>流れを掴む</b> どの時代に何が 起きたのか自分 なりにノートに まとめてみよう	<b>テーマ史</b> 通史だけでなく テーマごとの 勉強も！
--	--

**数学**

<b>基礎は確実に</b> 基本問題は繰り 返し練習し、 確実に解けるよ うにしよう！	<b>記述式</b> 解答のプロセス を書き出し、 まとめる練習を しよう！
---	--

**政治経済**

<b>勉強は分野ごと</b> 1分野インプッ トしたらすぐに アウトプットし てみよう！	<b>時事問題対策</b> 新聞やニュース をチェックし、 話題に関する 知識をつけよう
--	--

**地理**

<b>地図帳を活用</b> こまめに地図帳 を見て頭の中に 地図をイメージ できるように！	<b>統計問題に注意</b> 国別の人口や 各種商品の生産 量、貿易量の 統計は頻出！
---	---

どの科目も一番大事なの  
は最後まで勉強する  
こと！ 志望校合格目指  
して最後まで頑張ろう！



# 学生座談会

※国際文化学部生のリアルな声をお届けします！※



**1年 えだちゃん**  
SA先：ドイツ  
入試形態：  
分野優秀者特別入試

**2年 こめちゃん**  
SA先：イギリス  
入試形態：  
一般A方式・世界史

**4年 がく**  
SA先：イギリス  
入試形態：  
附属校推薦

**3年 どりこ**  
SA先：韓国  
入試形態：  
SA自己推薦特別入試

今回は、4人の国際文化学部のオープンキャンパス  
学生スタッフに、実際の体験を語ってもらいます！  
早速質問へGO!

**Q 国際文化学部に入ってどうですか？**

**えだちゃん**：1年生は必修の授業が多いので好きな  
授業はあまり取れていないのですが、受けたと思  
っていた語学の授業は楽しいです。

**こめちゃん**：2年生は必修科目が減って授業を自分  
で選んで取れるようになったのは楽しいですが、や  
っぱり専門の授業が難しく、知識不足だなと感じ  
ます。レポートを書く時は特に。

**がく**：2年生には、必修の第二外国語の授業はないよ  
ね？

**こめちゃん**：ないです。でもやっぱり第一外国語の英  
語も大変ですね。

**どりこ**：3年生は必修の授業が完全に無くなるので、  
興味のある授業を取れます。SAに行き色々経験し  
てきたことで興味の分野が変わってきて、将来の就  
職につながるような授業も取っています。私はSAを  
通してマスコミ系の仕事を目指すようになり、

メディアやサブカルチャーに関する授業も取るよう  
になりました。

**一同**：へえー！

**がくくん**：4年生は、ゼミが主になるので、履修する  
単位数は少なくなりました。ただ、就活が入ってき  
て、国際文化学部の学生は、本当に色々なところに就  
職するイメージがあり、一人一人の個性が感じられ  
ました。でもやっぱり海外に行き働く機会を考  
えて就職先の会社を選ぶ人が、僕の周りでは多かったです。

**Q 学年ごとに違いがありますね！  
皆さんの好きな授業は何ですか？**

**えだちゃん**：難しいんですけど、やっぱりドイツ語が  
一番楽しいなって思います。

**がく**：うんうん！

**えだちゃん**：ドイツ語の授業は週3回あって、そのう  
ち1回はドイツ人の先生がドイツ語だけで授業をす  
るんです。



それはみんな理解が追いつかなくて、手探りでやっています……それでも、ちょっとでも理解できた時は嬉しいなって思います。

**こめちゃん:** 私は、「国際文化協力」という授業が好きです。

**がく・どりこ:** 松本先生のやつだ!

**こめちゃん:** そうです! すごく難しく、この前出した前期のレポートも評価高くないんだろうなって感じて……(汗)。難しいけど、これが「大学の授業」なんだなと感じます。いい先生だし、いい授業だし、履修して良かったなと思いました。単位は取れないかもしれないけど(笑)、その覚悟で、これからも松本先生の授業取りたいなって思います。

**がく:** そんなに良かったんだ! どういうところが?

**こめちゃん:** めっちゃいいんです! 先生の言葉に重みがあるというか、説得力がある。

**どりこ:** わかる。説得力めっちゃある。

**こめちゃん:** 自分がこの間スリランカにボランティアに行った経験もあるから、それとも重なって、「ああ、確かにあのときそうだったな」って納得することもあるし、もっと知識をつけてからまた海外ボランティアに行きたいなと思えたんです。

**がく:** それを SA 前に気付いたことってすごいね。SA 中に気付いて SA の後でさらに派遣留学に行くって話は聞いたことあるけど。

**えだちゃん:** 私もその授業を先輩に勧められたんですけど、ILAC (一般教養科目のこと) を優先して取らなきゃいけなかったんで、来年取りたいです!

**どりこ:** 私は「多文化社会と人間」という授業が好きです。がくさんも取っていますよね! 先生自身も大学院に通い研究を続けていて、去年はニューヨークに行って多文化社会や外国人労働者、移民について実際に学んでいたから、それこそ説得力がある。

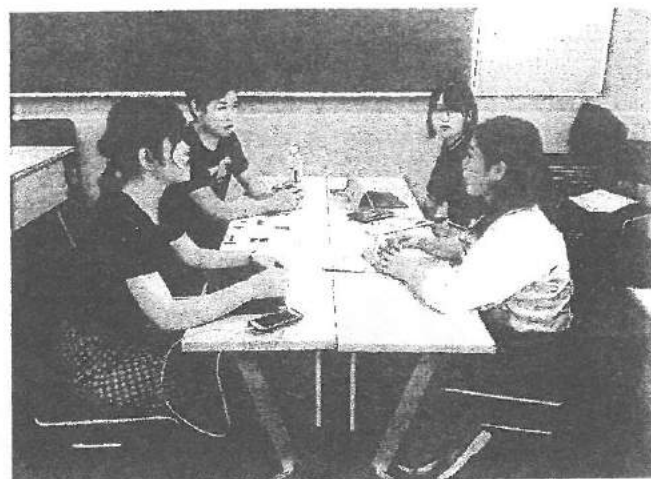
**こめちゃん:** 授業内容はどんな感じですか?

**どりこ:** 講義もあるし、ゲストの方を呼んで講演があったり、学生がプレゼンテーションだったり。次は班ごとに劇をやるんだって! 外国人労働者の体験や気持ちを理解するために、演劇って一番効果的なんだよね。実際に役にすることでその人たちの気持ちに寄り添うことになるから。私は苦手なだけで(笑)

**一同:** (笑)

**がく:** 僕は、ゼミがやっぱり好きかな。1・2年生で基礎的なことを学んだり、SA に行ったり、学ぶ機会はたくさんあるんだけど、4年生になると、その学んだことを文章として書き残す機会が増える。ゼミで書く論文は、書き方も含めて学術的なことをしっかり学んで、今までの学びをアウトプットする

場になるからすごく楽しい。どんなに学んだことが面白い・楽しいと思っても、形に残さないと伝わらないからね。自分が学んだことを伝えるためにも、ゼミに入ることをお勧めします。



**Q 面白そうな授業がたくさんありますね! では授業以外に、大学生活で力を入れていることや、楽しいと思うことは何ですか?**

**えだちゃん:** サークルの活動で、GI という生協学生委員会に入っています。高校でいう生徒会みたいなものかな。今後は1年生が担当する、新入生歓迎会の企画が楽しみなので、力を入れて頑張りたいです。

**こめちゃん:** 私もサークル活動ですかね。私の入っているバスケのサークルは、幹部が2年生なんです。今度の大会は100人ほど参加するような大人数のサークルで、自分は新歓係なのでその大会も担当しています。バスケを楽しむためのサークルだから、月に3~4回自分が行けるときに行けばいいし、サークル内の大会や、大会合宿で他の大学の人と試合する機会もあって、縛られずにやりたいときにできる、とてもいいサークルです。

**どりこ:** 私は大学が東京にあるおかげで、帰り道に寄る場所が増えたり、アルバイトも視野が広がりました。あとは、学校のオープンキャンパスやグローバルデイというイベントのスタッフをやったり、東京の立地をいかして、学外のイベントにも参加したりしました。昨年韓国への留学を控えている時期に、興味を深めるため「日韓交流おまつり」にスタッフとして参加しました。さすが東京、いろんなイベントがあつていいですね。

**がく:** 自分はサークルに入っていなかった分、オープンキャンパスを頑張ってきました。今は世界一周旅行を計画していてそれが楽しみです。SA で滞在していたイギリスのリーズに戻り、北欧・ヨーロッパ・アフリカ・南米・北米・ハワイを周って日本に帰国する予定です。そのために今はバイトを頑張っています。

**Q それぞれの過ごし方、興味深いですね~ では皆さん、そもそもどうして国際文化学部に入ろうと思ったのですか?**

**えだちゃん:** 幼い頃から英語をやっていたので、語学を続けたかったんです。でも大学では語学だけじゃなくて文化とか、国際問題とかも学びたかったんで、国文ならそういうことを幅広く学べるので選びました。

**こめちゃん:** 私は高校3年生の夏の終わりから秋にかけて志望校が決まらなくて、留学の制度があるところを探したら法政が見つかりました。もともと文学部の授業内容にも興味があったんですが、国際社会のことも学んでみたかったんです。カリキュラムを見て国文なら、国際社会のことを色々学べそうと思い、知り合いで実際に通っている先輩に話も聞き、受験を決めました。

**どりこ:** 私はオープンキャンパスです! 高1の夏にオンキャンで国文の企画に来て楽しそうだなと思ったし、好きな韓国への留学制度もあったから、そこで、即決めました。

**がく:** オンキャンのおかげか! (嬉) えだちゃんも来てくれてたんだよね?

**えだちゃん:** そうですね! 私もオンキャンに来て、志望校を変えました。もともと違う大学を目指していたのですが、高3の夏に変えたので、ぎりぎりでした! がくさんはどうしてこの学部を選んだんですか?

**がく:** 僕は一番苦手だった英語を伸ばしたかったから、英語が強い学部を考えた時に国際文化学部かなって思った。あとは、絵画など芸術にも興味があったので、表象文化コースがあることも決め手になったかな。

**Q なるほど~志望理由も様々ですね! では、受験生時代について教えてください!**

**えだちゃん:** 私は分野優秀者特別入試で入ったのですが、一般入試のために並行して勉強もしていました。私の学校では推薦入試で早めに決まってしまう友達が多かったから、周りの友達が決まってく中一人で勉強を続けたのは辛かった記憶があります。それでも、一緒に頑張れる友達がいたので、その子たちと頑張った経験はすごく良かったと思います。

**がく:** 一緒に頑張れる子がいるのはいいよね。

**こめちゃん:** 私は、周りの友達もセンター試験と一般入試の二次試験を受ける子が多く、自分が勉強していなかった方なので、焦っていました。仲の良い友達が自分よりも上を目指して勉強していたから、その子についていけば自分も受かるかもしれないと思い、周りに引張ってもらっていたら、火がついて、そこからは一気にやりました。

**どりこ:** 私はめっちゃしんどかったです。ストレスを受けやすいタイプなので! SA 自己推薦特別入試と、一般入試を並行して対策をしていたんだけど、ずっと国文に行きたかったから、落ちたらどうしようっていうストレスが本当にしんどかった! おかげで7キロ痩せました。朝7時から毎日図書館に行っていて一緒に勉強していた友達は、高校で一番仲の良い存在になりましたね。

**がく:** 僕は附属校推薦で、学内で成績は良かった方なので、行きたい学部を選びました。受験勉強はしていなかったですが、普段の勉強をがんばっていました。

**Q やはり受験には皆ストーリーがありますよね! 最後に、受験生にメッセージをお願いします!**

**えだちゃん:** 受験って、人生の中で一番頑張るときだと思われ、自分にはできないと思ってしまう瞬間ってたくさんあると思いますが、やらないで後悔するのとやって後悔するのでは全然違うと思うので、勇気をもって頑張って続けてほしいです!

**こめちゃん:** 自分が行きたいと思う学校を吟味して決めてほしいです。それから、どうしたらそこに受かるのかを逆算するんです。「もしあそこに受かってたら……」っていう後悔をしないためにも、ここで頑張ってください!

**どりこ:** 受験って、一人でやっているように見えるけど、友達、家族、先生との団体戦なんだよね。一人じゃないし、辛くなったら、大学生活でこういうことしたいなって想像して、私みたいにしんどくならず(笑)、楽しみながら受験生活を送ってください!

**がく:** 4年間の大学生ってすごく楽しいけど、それって、辛いときがあつてこそそのものだから、今辛ければ辛いほど大学生活が楽しくなるはず。自分を追い込んで、後悔のない受験をしてほしいです。楽しい大学生活が待っているのだから頑張ってください!

最後まで読んでいただきありがとうございます。大変なこともあると思いますが、皆さんと再び法政大学でお会いできることを楽しみにしております! 応援しています!!

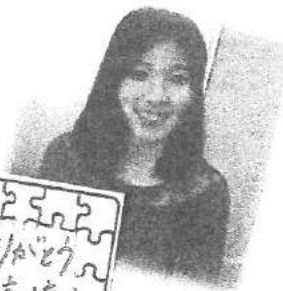




# メッセージ



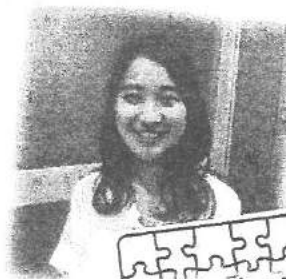
オープンキャンパスにお越しいただき、ありがとうございます。  
高校生活を振り返り、楽しかった思い出、勉強の楽しさを思い出して、  
2年頑張ります！



最後まで読んでくれてありがとう。  
ごめい、後悔のない高校生活を楽しんで下さい。  
何より健康第一！  
Ich wünsche dir alles Gute!  
4年 ありん



受験生のみなさん！  
受験期は大変かもしれませんが、「こうしたい」という目標に向かって頑張ってください。2年め



もしも受験に失敗したら、この種を食べて、自分の好きなことをして、  
今の気持ちを、  
来年は必ず合格！



一日一日を大事に。  
最後まで気を抜かずに、勉強する事が大切です。  
1年 い

最後の瞬間、諦めずにかんばって下さい。  
Ты сможешь!  
Желаю тебе успеха!  
2年 せいせい



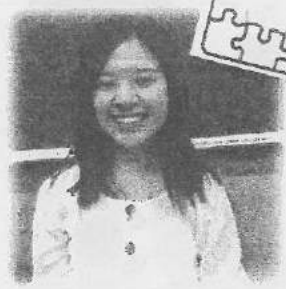
ご来場ありがとうございました。



勉強、部活、行事など、  
高校生の今にしかできないことを、  
頑張ってください！  
23



受験が終われば楽しい大学生活が待っています！  
体調気を付けて頑張ってください！  
4年 か



今しか味わえない瞬間を  
楽しんでください！  
Seize the moment!  
3年 うら

## 国際文化学部で待ってます！



受験勉強最後まで諦めずに頑張ってください！  
乗り越えた先には楽しい大学生活が待っています！  
2年 じゅんお



고양하자! (비니까ayang!)  
私の座席の隣です。机隣りに座ってください。  
何がわかりますか。その席の先に座ってください。  
大学生活が待っています！  
3年 じゅんお



本日はオープンキャンパスにお越しくださいました。  
いよいよ、  
最後の最後まで諦めず、  
頑張ってください！  
今から準備を頑張ってください！

準備ありがとうございます！  
やりたいことがたくさんあるのが、  
大学です!!  
頑張ってください!!  
하면 된다! (하루하루!)  
3年 せいせい

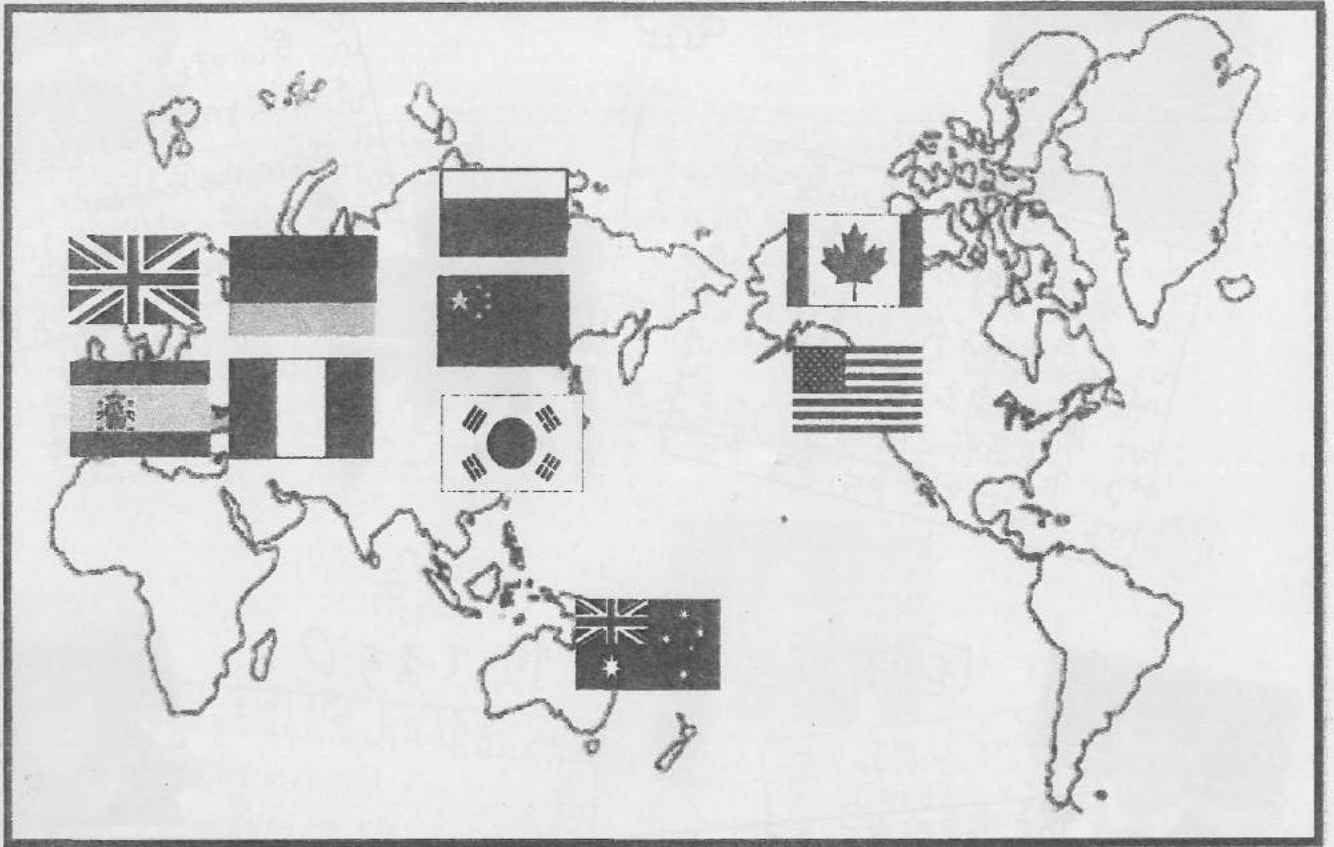


暑中、  
今は辛いことや苦しいこと多いと思いますが、  
思いやる心、  
乗り越えられます！  
自分の信じて進んでください！  
1年 枝さん



2019年度  
国際文化学部企画一同





**MEMO**